

2026年入社希望者対象 就職ブランド調査[前半]の結果を発表

株式会社文化放送キャリアパートナーズ(本社:東京都港区、社長:平田真人)は、2026年卒業予定の学生を対象とした「2026年入社希望者対象 就職ブランド調査[前半]」の結果を発表しました。本調査は、過去10年以上にわたり就職活動を行う学生に対して、年に3回「企業の就職ブランド」について調査しているものです。詳細は以下の通りです。3年生・院1年生の4月～9月(夏インターン時期)を「早期」、10月～3月中旬(秋冬インターン・採用広報解禁時期)を「前半」、3月中旬～6月(説明会・選考期)を「後半」と位置づけております。

■2026入社希望者対象 就職活動[前半] 就職ブランド調査(IT業界ジャンル別)

ソフトウェア	
順位	企業名
1	Sky
2	NTTデータ
3	富士ソフト
4	日本IBMグループ
5	サイボウズ

通信系	
順位	企業名
1	東日本電信電話(NTT東日本)
2	JCOM
3	KDDI
4	NTTドコモ
5	ソフトバンクグループ

ITメーカー系	
順位	企業名
1	日立ソリューションズ
2	NECソリューションイノベータ
3	日立システムズ
4	三菱電機ソフトウェア
5	NECネットエスアイ

ユーザー系(金融系)	
順位	企業名
1	MS&ADシステムズ
2	三菱UFJトラストシステム
3	明治安田システム・テクノロジー
4	三菱UFJインフォメーションテクノロジー
5	東京海上日動システムズ

ユーザー系(商社系・製造系)	
順位	企業名
1	日鉄ソリューションズ
2	伊藤忠テクノソリューションズ(CTC)
3	SCSK
4	ソニーグローバルソリューションズ
5	JFEシステムズ

ユーザー系(インフラ系・その他)	
順位	企業名
1	JSOL
2	電通総研
3	ANAシステムズ
4	日本タタ・コンサルタンシー・サービスズ
5	ヤマトシステム開発

独立系	
順位	企業名
1	大塚商会
2	日本ビジネスシステムズ(JBS)
3	ソフトウェア・サービス
4	ネットワンシステムズ
5	TIS

WEBサービス	
順位	企業名
1	グーグル
2	楽天グループ
3	メルカリ
4	サイバーエージェント
5	アマゾンジャパン

■ 調査概要

調査主体 文化放送キャリアパートナーズ就職情報研究所
調査対象 2026年春入社希望の「ブンナビ」会員(現大学4年生、現大学院2年生)
調査方法 文化放送キャリアパートナーズ運営の就職サイト「ブンナビ」上でのWebアンケート
文化放送キャリアパートナーズ主催の就職イベント会場でのアプリアンケート
文化放送キャリアパートナーズ就職雑誌 & デジタルブック内QRコードアンケート
*投票者1名が最大5票を有し、志望企業を1位から5位まで選択する形式

調査期間 2024年10月1日～2025年3月15日
回答数 19,856 (うち男子12415・女子7441 / 文系14036・理系5820)
└総得票数 62,612票

■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社文化放送キャリアパートナーズ
高野 sjk@careerpartners.co.jp
<https://www.careerpartners.co.jp/laboratory/>

BUNKAHOSO
Career Partners
株式会社 文化放送 キャリアパートナーズ

就職活動に「情報力」
ブンナビ! bunnavi.jp
文系理系問わず
× 読売新聞

■「就職」を重視する学生は「企業イメージ(企業価値)」よりも「仕事イメージ(仕事価値)」に重点を置くとの仮説の下で、ランキングを算出。
■就職者誘引度は、学生が企業イメージと仕事イメージのどちらを企業選択時に重視したかという回答によって算出。企業イメージのみで投票した場合は就職者誘引度5、仕事イメージのみで投票した場合は95とし、得票平均値を就職者誘引度としている。
■総得票数×就職者誘引度=就職ブランド力とし、就職ブランド力を元にランキングを計算。
※男女比を1:1にするため、男子得票数に0.599355618を掛けたポイント制